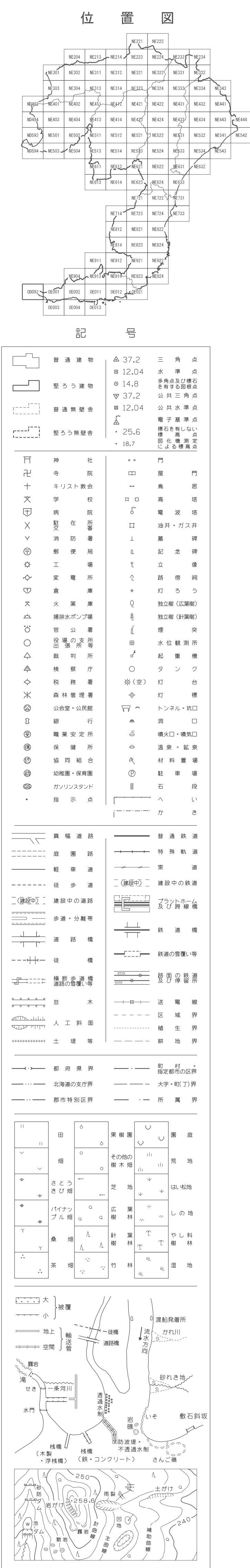
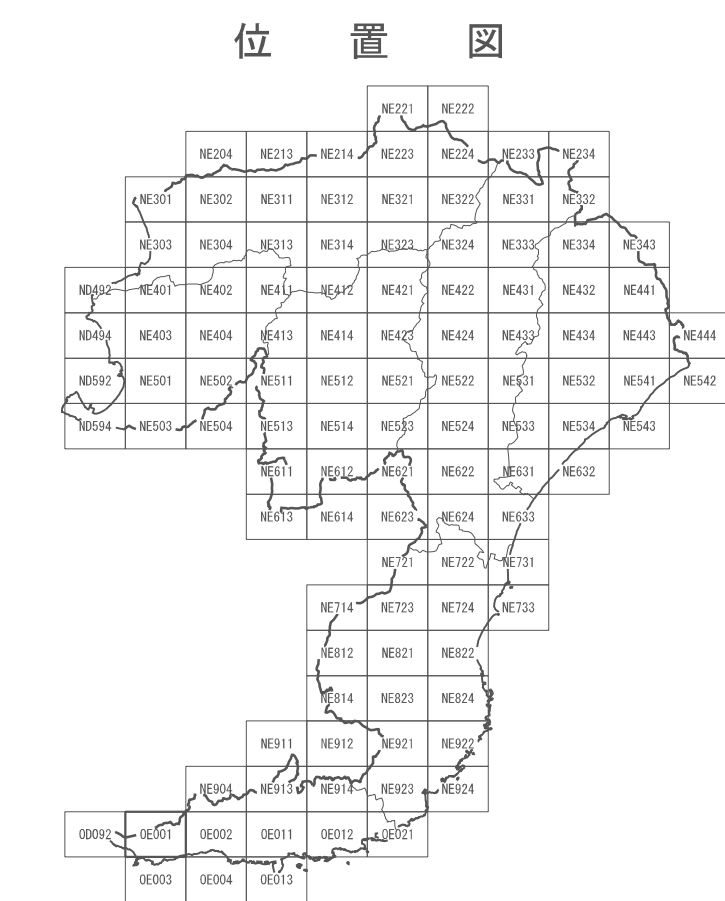


1 : 2,500
IX - 0D 09 - 2



座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規程による
第Ⅱ座標系、世界測地系による。
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0、5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

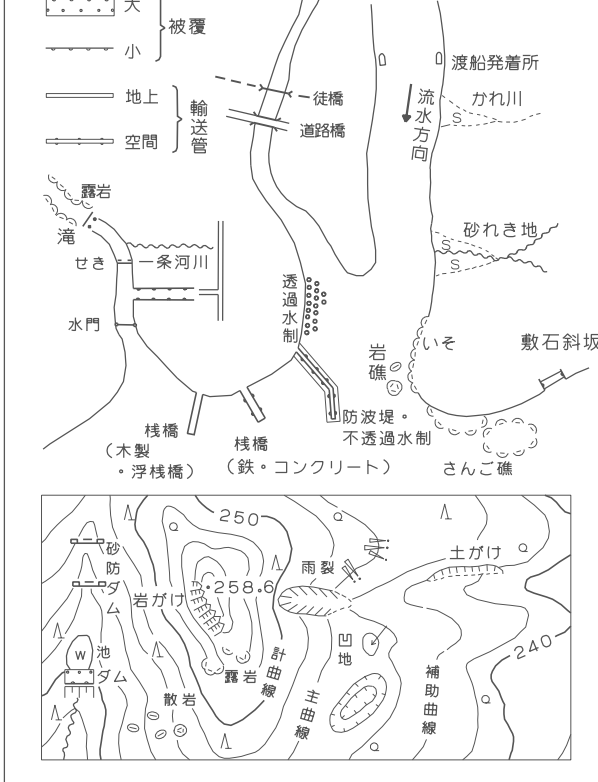
1 : 2,500
IX - 0E 00 - 1



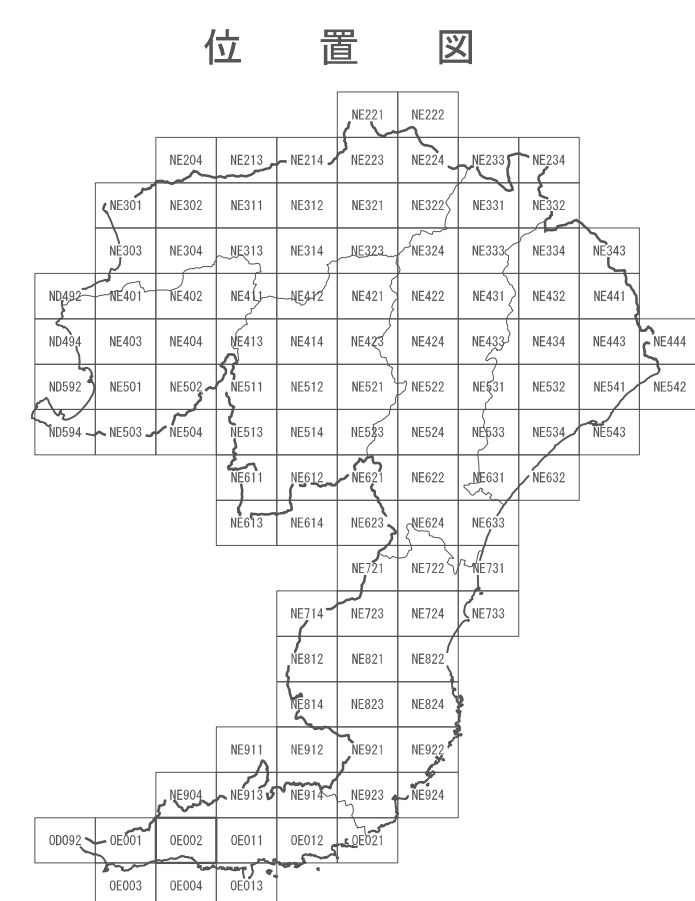
	普通建物	△ 37.2	三角点
	壁ろう建物	□ 12.04	水準点
	壁ろう建物	◎ 14.8	多角及び礫石 を有する図根点
	普通集会所	▽ 37.2	公共三角点
	壁ろう集会所	◎ 12.04	公共水準点
	壁ろう集会所	△ 25.6	電子水準点
		・ 18.7	礫石を有しない 図根点 図化水準点

[illegible][illegible]

日		あ	葉栗	山	栗	庭
日	田	△		▽		
▽		○	その他の 岩木	山	亮	池
▽	畑	…	煙	山		
サ	さくらび	芝	池	サ	弘光	
サ		…				
サ	バイナブル ビル	○	広瀬	葉林	サ	しの地
Y		△	針	葉林	T	やし軒
Y	桑	△	板	葉林	T	屋
△	茶	△	竹	林	△	池



座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規程による
第Ⅱ座標系、世界測地系による。
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0、5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

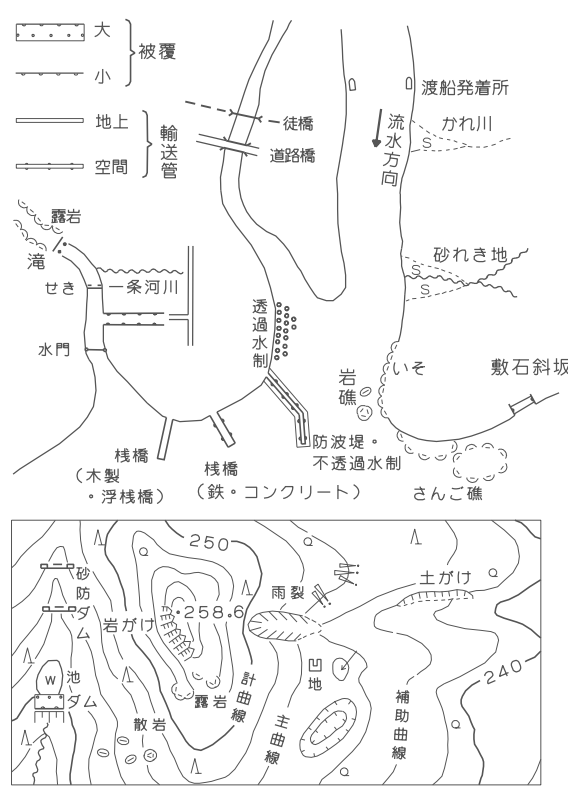


	普通建物	△ 37.2	三角点
	堅ろう建物	□ 12.04	水準点
	堅ろう建物	○ 14.8	多角点及び石 目盛点
	普通鉄壁倉	▽ 37.2	公共三角点
	堅ろう鋼壁倉	△ 12.04	公共水準点
	堅ろう鋼壁倉	△ 25.6	電子基準点
	堅ろう鋼壁倉	・ 25.6	標高が正しい 水準点
	堅ろう鋼壁倉	・ 18.7	図化基準点

[illegible]

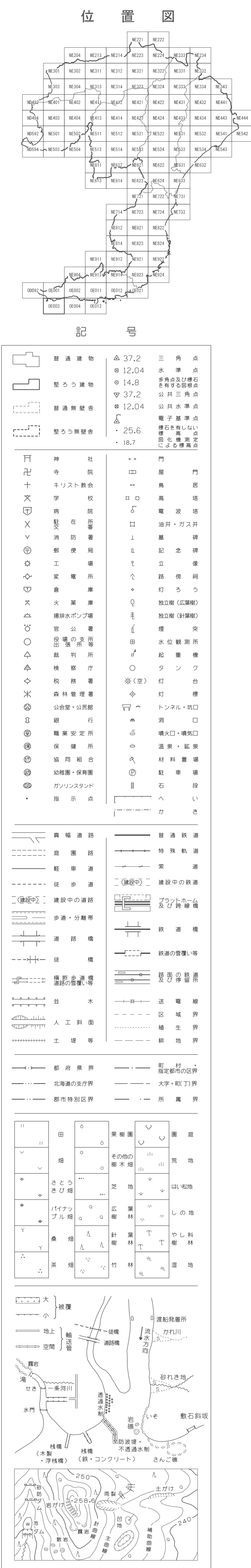
	国 道 筋		都 道 筋
	都 道 筋		特 殊 道 筋
	般 道 筋		(線路〇) 線路の駅
	建設中の線路		駅との距離
	歩道・分岐路		踏切
	道路橋		鉄道の信号機等
	信号機		駅の信号機
	橋梁の信号機等		駅の信号機
	踏切		区 域 界
	人工湖等		境界線
	土 堤		緑 地 帯

日	田	山	栗葉屋	山	鹿
月		山	その他 の草木	山	
火	畑	山	山	山	荒地
水	さきびね	芝	池	山	山崎
木	パイナップル畑	広樹	森林	山	しの地
金	桑	A	針樹	T	やし料林
土	畑	A	樹	T	樹
日	茶畑	山	竹林	山	湿地



座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規程による
第Ⅱ座標系、世界測地系による。
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0、5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

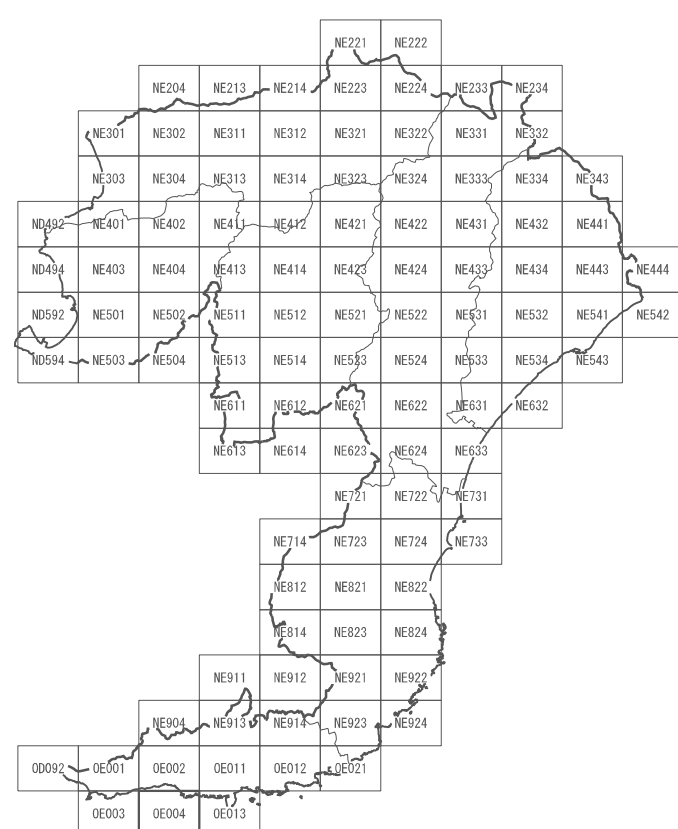
1 : 2,500
IX - 0E 00 - 3



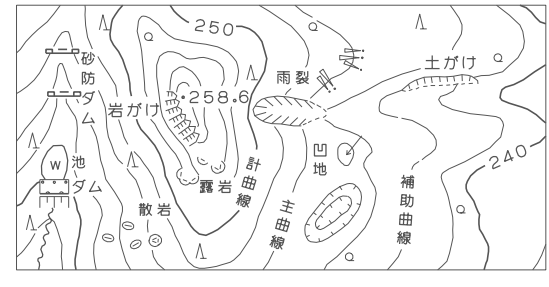
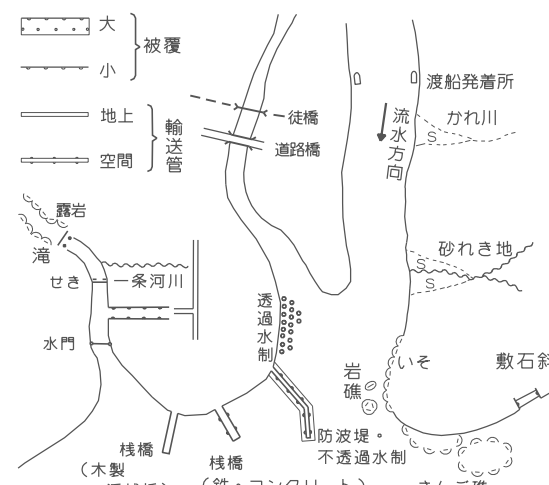
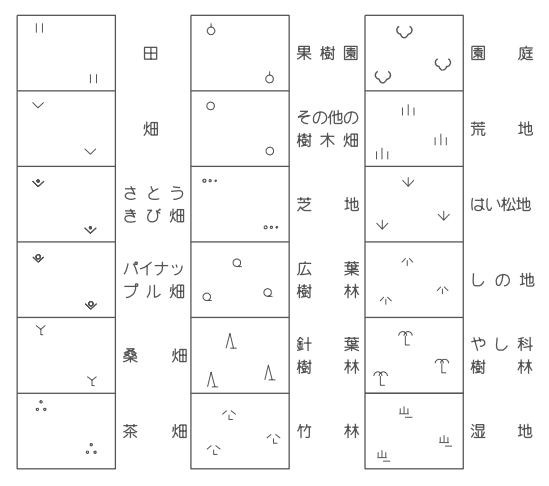
座標系は平成17年国土交通省告示第9号の規程による
第Ⅱ座標系、世界測地系による。
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

南房総市地形図

位 置



22

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規程による
第Ⅱ座標系、世界測地系による。
投影は横メルカトル図法
図柄に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0、5キロメートル間隔
図柄に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル